



北地域後援会は我孫子1～4・久寺家・台田・つくし野・並木・根戸・布施のエリア

しらかば北

発行責任者
井上文夫

7月20日に投票された参院選では、多くのご支援をいただき誠に有り難うございました。残念ながら千葉選挙区での白石ちよ候補の当選はなりませんでしたが、

全体としても比例5議席の獲得、選挙区現有3議席の確保をめざして闘いましたが、結果は比例2、選挙区1の合計3議席のとどまりました。後退したこと、ご支援頂いた皆さまにお詫び申し上げます。

市民と野党の共闘の発展が自公を少数に追い込む

日本共産党は、この参院選挙でも先の衆院選挙に続いて、自民・公明両党を少数に追い込むことを大目標にして闘いました。具体的には市民と野党の共闘の新たな発展を目指して、全国17の1人区で立憲民主党との間で候補者を一本化し、12の1人区で勝利を勝ち取りました。

参院選のご支援ありがとうございました

後援会長 井上文夫

今度の参院選では国民民主党などの自民党の補完勢力や、「日本人ファースト」を掲げて外国人への差別や排斥を売り物にする参政党が大幅な議席増を果たしました。

今後も危険な排外主義と闘います

国民の生活が苦しくなる一方で、無為無策の自公政権がもたらした閉塞感のほけ口として、「外国人は優遇されている」などのデマがSNSによって拡散されました。日本共産党はその排外主義を徹底して批判しました。

暮らしと平和、人権、人間の平等を

いま日本の政治には、時流に流されず正論を貫く政党が必要です。自民党政権に代わる新しい政治を進めるために、全力をあげる決意です。そして皆さんの要求実現のために頑張りたいと思います。

OTC類似薬の保険外しは命にかかります

自民・公明・日本維新の会が国民医療費の「最低4兆円削減」などで合意し、市販薬と効能が同じ「OTC類似薬」を保険適用から外そうとしています。

参議院では国民民主党・参政党も公約しています。保険適用外になると処方箋は発行されなくなり、病院で診察を受けたのに「市販品を薬局で買ってください」ということになりそうです。

これにより医療費が1兆円削減できるとして保険外しを進めています。風邪薬や皮膚炎や花粉症の患者に処方される薬が保険から除外される可能性があります。

私の場合はどのように影響があるだろうか計算してみました。私は内科的慢性疾患に脊柱管狭窄症による坐骨神経痛の治療を受けています。

現在は、2ヶ月分10種類、約5000円程の負担ですが、保険外が検討されている3剤だけで2ヶ月分が18000円になります。

これでは、薬をえる財力の有無で治療が左右され、医療の質が下がることが危ぶまれます。

(布佐 佐藤 幸子)

被ばく80年！

原水爆禁止

国民平和行進



7月19日、我孫子市役所から手賀沼「平和の記念碑」に向けて被ばく80年、原水爆禁止国民平和行進が出発しました。行進の先頭には北端、礼文島から歩き続けた渡辺さん、炎暑の中約50人が核兵器廃絶を訴えて行進しました。

(竹)

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→



花火

今度の参院選挙、共産党は後退したが、世の中これから変わる、と変化の確信が生まれた。自公政権の民意がハッキリと示され、投票率が9割伸びた。高物価で日々暮らさざるを得ないのに政府の無策がひどすぎる、関心ではいられない、この結果、消費税率の減税、廃止をすべての野党が掲げた。

国民の意思は明確だ。各政党が早く動くことが求められている。野党8党の「政策責任書」(7・25)で共産党の山添拓議員が「実現のための真剣な討議の開始」を呼び掛けた。身近で、具体的要求実現の運動を進め、議員共闘を進めようとした。『石破あつし』のニュース、マスコミが騒がしい、今さら自民党内の争いはいらないだろう。政権選択、政策選択が求められているのに、平点ボカシとは、この選挙、32ある一人区で17選挙区で野党共闘で闘い、12選挙区で勝利した。共産党は候補者を下し、勝利の旗をつくした。野党共闘を進展させるべきと思う。▼得票率2%以上の、政党条件を持つ党が12に増えた。多党化は当然つづくとする。目先の利益負担減を求める政治では、混乱が続くのではと思う。政党選択が進むだろう。社会保障、税、財政、安全保障、トランプの無法対応、共産党の筋の通った立場、主張が求められるのではと思う。

(中村敏彦)

房総半島の寺巡りから 歴史を考える (1)

渡辺誠二

房総の寺巡りをしている。今回は初めに、館山市の浄土宗大巖院で千葉県指定文化財「四面石塔（しめんせきとう）」を見てきた。

1624年に雄誉靈巖上人が建立した高さ2mを超える石塔で、四面の各面に朝鮮ハングル・中国・和風漢字・インド梵字で

「南無阿弥陀仏」と刻まれている。注目されるのがハングル字形で、ハングル創成初期のもの、短期間で消滅した字形で韓国にない貴重なものといわれる。専門家は時代背景から、秀吉の朝鮮家も考えられる。（つづく）



浄土宗大巖寺 四面石塔



絵手紙

渡辺初子さんの作品

「北」地域の情報

久寺家中の校舎 改修工事



工事中の久寺家中学校校舎

ヒマラヤ高山植物の象徴としてこの植物は有名だ。ある時、この花を見るにはどうしたらよいかと、東大名誉教授の大場先生に尋ねたことがある。返事はネパール東部のトレッキングで片道6、7日歩かなければならないと言われ、あきらめた。ところがチベット東部の標高4、500mの峠で花を探していたとき、上部を見るとこのレウム・ノビレがあるではないか。この峠は車で行ける。ここから200mも登ればレウム・ノビレに触れると知って、うれしかった。

富山 稔 世界の ワイルドフラワー 5



レウム・ノビレ (*Rheum nobile*)
8月 中国・チベット自治区東部
標高4,800mの地で撮影

久寺家中学校校舎は1975（昭和50）年から81年にかけて建設されました。建設から40年以上経ち老朽化が進んで、昨年1月には校舎の外壁がはげ落ちるなどの被害がありました。市は外壁改修工事と合わせて屋上防水工事を実施することにしました。

工事は今年4月から始まり、現在写真に見られるように校舎全体が工事用シートでおおわれています。

工事費は約2億円、来年2月中に工事は終了する予定です。改修された校舎で生徒たちが元気に学ぶ姿を期待します。

（竹）